

職員リレーエッセイ

南区障害者基幹相談支援センター 鈴木美千代

大河ドラマをみて思い出す事

今年の大河ドラマ「真田丸」は、戦国のスーパースター真田幸村の波乱万丈の一生を描き、クライマックスの大阪の陣の終盤になってきています。大坂の陣では、真田丸と呼ばれる砦を作り、徳川家康軍を相手に果敢に戦いましたが、大坂夏の陣にて戦死してしまいます。

このドラマで思い出すことは、以前歴女？のはしりで九州を旅したことがありました。その頃は、度々奈良県、明日香村や岡山県など古墳やお城、仏閣など散策する旅によく出かけました。

このドラマでもでてきた秀吉の朝鮮出兵のため造られた九州唐津の名護屋城にも行きました。

とても見晴しの良いところで、壱岐・対馬も晴れた日には見ることができ、朝鮮もすぐ身近に感じました。それから金印で有名な志賀島など回りました。



また最近で大阪の陣の大阪城に2年前行きました。私が訪れた時は大阪城の石垣が発掘されていました。大阪は水の都として川を利用して町がさかえています。大阪水上バスにて大阪城まで行きました。川から街をみるととてもよく解ります。

海や川を活かして守りの堅固な城を築いた秀吉は、城下町を整備し、治水対策まで力を入れた。堀を掘った土が新しい土地を作り、それが繰り返されて町が整備されていきました。整備された町は商人が行き交うようになり、大阪は栄えていきました。江戸期までに15本もの堀が作られ、まさに水の都として大阪は成り立っていた。更に家や商店の裏側を排水溝（下水道）にして、衛生面にも配慮していました。街の通りを挟んで同じ街にすることで、安心して商売が出来るようにしてあります。それが今でも利用されているなんてすごいです。（先日プラタモリででていました）大阪の街もまた行ってみたいくなりました。

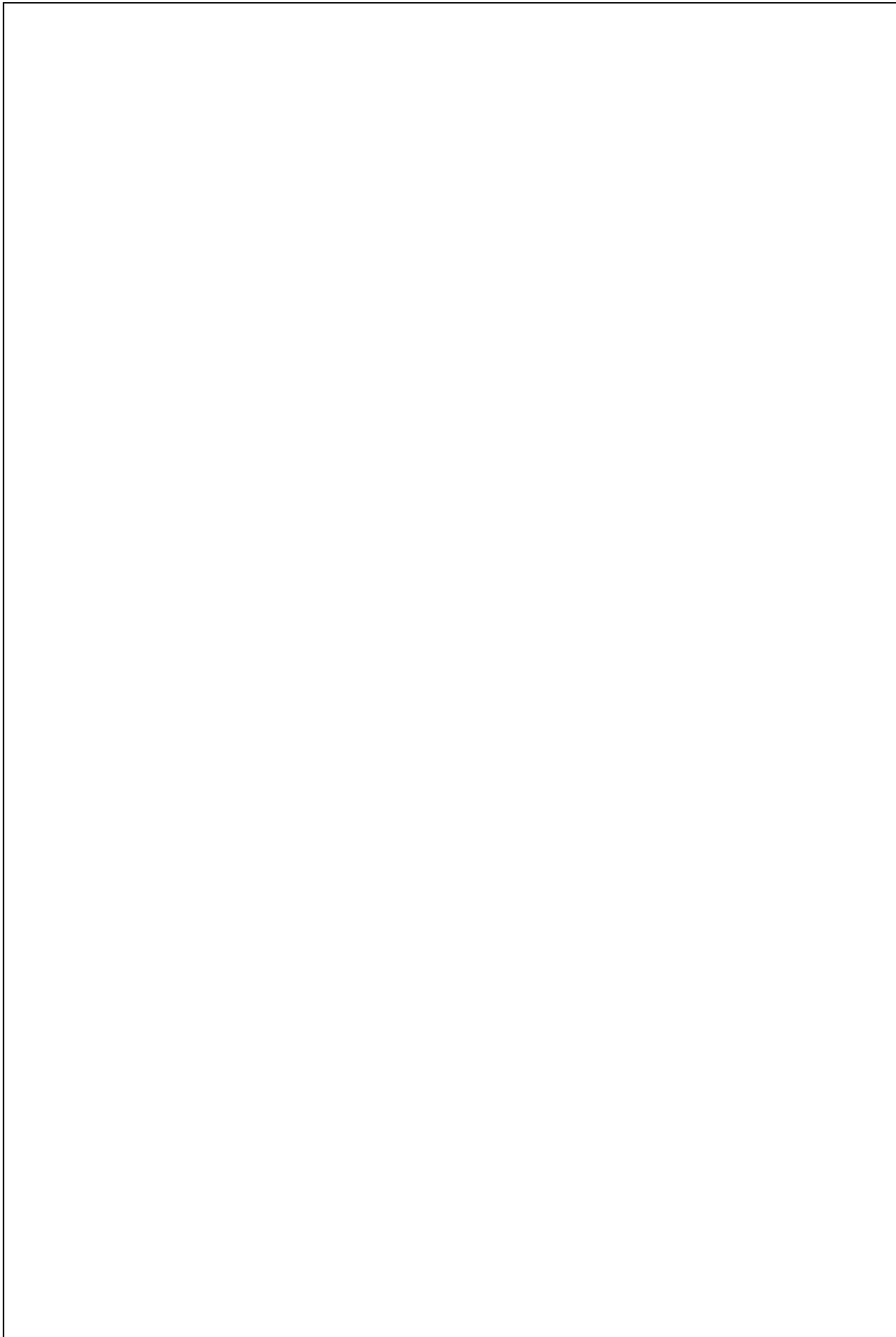


次回の職員エッセイはニコニコハウス鶴里の佐野栄亮さんです。

低料第三種郵便物許可

平成 年 月 日発行（増刊）

A J Uニコニコハウス通信（第 号）（ ）



低料第三種郵便物許可

平成 年 月 日発行（増刊）

A J Uニコニコハウス通信（第 号）（ ）